別記様式12号

平戸警察署協議会第４回会議議事概要

日　　時	令和２年10月28日（水）　13時30分～15時40分
場　　所	平戸警察署講堂
出　席　者	１　協議会 濵﨑会長　阿部委員　岡田委員　針尾委員 ２　警察署 山崎署長　白岳副署長　林田警務課長　鈴山交通課長 榎並地域課長　生活安全係長　警備係長 ３　書　記 留置係長
会議の状況	１　前回会議での協議会の意見に対する推進状況について 署長から、前回協議会の提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。 (1)　「飲酒運転防止活動の推進」について ア　街頭活動（飲酒取締り）を強化した。 イ　広報啓発活動を強化した。 (2)　「街頭における交通マナーアップの推進」について ア　駐車違反取締りを推進した。 イ　早めのライト点灯運動を実施した。 ウ　高齢者の方へ運転マナーの向上を呼びかけた。 ２　諮問テーマへの協議会の答申に対する推進状況について 署長から、前回協議会の諮問テーマ「飲酒運転を根絶するための効果的な方策」に対する推進状況について、次のとおり説明があった。 (1)　家庭内での話し合いによる飲酒運転の抑止 巡回連絡等を通じて呼びかけを実施するとともに、小・中学校を訪問して交通教育を実施した。 (2)　酒類提供事業者に対する通報依頼 飲食店を訪問して協力依頼を実施した。 (3)　管内の企業を対象にした交通講話等の実施による飲酒運転防止啓発 管内企業を訪問して交通安全講話を実施した。 (4)　警察の制服を見せる警戒活動の実施 パトカー・駐在所による警ら活動を強化した。 ３　令和２年７月から９月までの業務重点推進結果について 各課長から、次のとおり説明があった。 (1)　高齢社会総合対策の推進 関係機関と連携した高齢者犯罪被害防止活動の更なる推進 (2)　非行防止対策等の推進 ア　少年人口の推移

会議の状況	イ　刑法犯少年の推移 ウ　非行防止教室の開催 エ　平戸警察署における少年の取扱い (3) 未検挙事件捜査の推進 色情盗等の未検挙事件の再捜査 (4) 制服を見せる活動の推進 ア　海水浴場等における水難事故防止活動の推進 イ　街頭活動の強化による事件事故防止活動の推進 (5) 交通事故抑止に資する交通指導取締りの推進 飲酒運転の根絶 (6) 台風シーズンにおける災害対策の推進 ア　防犯意識の高揚 イ　防災関係機関との連携 4　業務重点推進計画について 副署長から、次のとおり説明があった。 (1) 高齢社会総合対策の推進 ア　高齢者に係る各種犯罪の被害防止 イ　自治体との情報共有、連携強化による高齢社会総合対策の推進 (2) 年末年始に向けた防犯対策の推進 ア　刑法犯認知件数47件以下を目指した防犯対策 イ　年末年始特別警戒の実施 (3) 未検挙事件捜査の推進 未検挙事件の再捜査 (4) 各種事故防止活動の推進 ア　秋の行楽期における事件事故防止 イ　年末における事件事故防止 (5) 交通事故抑止対策の推進 高齢者の交通事故防止活動の推進 (6) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の推進 感染予防対策と警察業務継続の両立 5　諮問テーマに対する答申について 署長から、協議会に対して諮問があり、協議会から次のとおり答申された。 (1) 諮問テーマ 駐在所が発行するミニ広報紙等の題材について (2) 協議会からの答申 濵﨑会長から協議会委員に対し、次のとおり署長への答申内容について確認があり、全会一致で了承された。 ア　ＳＮＳを活用した情報発信 イ　管内の未検挙事件の掲載 ウ　交通取締り情報の掲載
	○　年末に向けた各種事件事故の抑止について 年末に向けて慌ただしい時期となり、事件事故の発生が予想され

提　出　意　見	るため、強盗事件等の凶悪事件を含めた各種事件事故の抑止活動を推進してもらいたい。